

# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

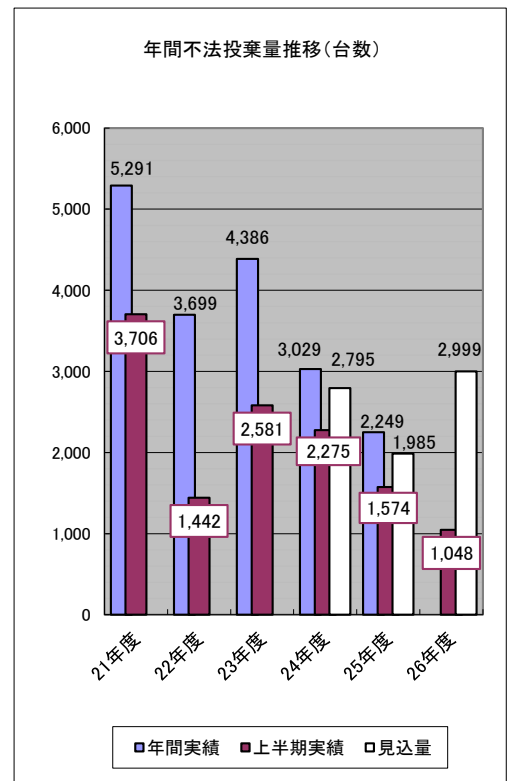
No. 1	都道府県名： 北海道	覚書を締結した市町村等名： 札幌市								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 札幌市全域		世帯数 <sup>※1</sup>	885,848	人口 <sup>※1</sup>	1,913,545					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	防止事業					引渡事業				
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日			実施期間	平成23年4月1日 ~ 平成23年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視カメラの設置</li> <li>・のぼり旗の作成と設置</li> <li>・夜間監視パトロールの実施</li> <li>・ステッカーの作成と貼付</li> </ul>			内容	職員が回収し、各清掃事務所に保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日			実施期間	平成24年4月1日 ~ 平成24年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視カメラの設置</li> <li>・のぼり旗の作成と設置</li> <li>・夜間監視パトロールの実施</li> <li>・ステッカーの作成と貼付</li> </ul>			内容	職員が回収し、各清掃事務所で保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
H25	実施期間	平成25年2月1日 ~ 平成26年1月31日			実施期間	平成25年4月1日 ~ 平成25年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・のぼり旗の作成と設置</li> <li>・夜間監視パトロールの実施</li> <li>・ステッカーの作成と貼付</li> </ul>			内容	職員が回収し、各清掃事務所に保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
品目		エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計			
H23	引渡事業の実績(台)	5	1,257	15	192	120	1,589			
H24	引渡事業の実績(台)	0	651	11	82	54	798			
H25	引渡事業の実績(台)	2	827	36	115	76	1,056			
費目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業				引渡事業			合計	
		設備費	労務費	その他経費	小計	撤去等費用	再商品化等料金	小計		
H23	<sup>※2</sup> ①確定上限額(千円)	4,404	9,750	91		818	2,262			
	②事業に要した費用(千円)	4,006	4,825	99	8,930	293	4,314	4,607	13,537	
	交付した助成額(千円)				4,461	293	2,262	2,555	7,016	
H24	<sup>※2</sup> ①確定上限額(千円)	4,496	8,699	55		550	2,694			
	②事業に要した費用(千円)	4,008	6,065	50	10,122	134	2,128	2,262	12,384	
	交付した助成額(千円)				5,061	134	2,128	2,262	7,323	
H25	<sup>※2</sup> ①確定上限額(千円)	4,258	8,724	55		536	3,441			
	②事業に要した費用(千円)	519	8,188	55	8,761	331	2,893	3,224	11,985	
	交付した助成額(千円)				4,381	331	2,893	3,224	7,605	

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

## I. 不法投棄量の削減状況

- イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況  
平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定期間特定廃棄物の不法投棄発見量5,291台に対する平成24年度の見込み削減率を47.2%（年間不法投棄発見量2,795台）と見込んでいたが、同発見量は3,029台で、平成21年度に対し42.8%減となった。
- ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況  
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定期間特定廃棄物の不法投棄発見量3,699台に対する平成25年度の見込み削減率を46.3%（年間不法投棄発見量1,985台）と見込んでいたが、同発見量は2,249台で、平成22年度に対し39.2%減となった。
- ハ. 平成25年度事業による平成26年度見込み達成状況  
平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定期間特定廃棄物の不法投棄発見量4,386台に対する平成26年度の見込み削減率を31.6%（年間不法投棄発見量2,999台）と見込んでいる。  
平成26年度の同発見量は4～9月度までの半期実績では1,048台となっており、平成23年度の同期間の実績に対して59.4%減となっている。
- 二. 平成21年度以降の推移状況  
平成23年度は増加したが、概ね減少傾向である。



## II. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成23年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの設置（12台、うち10台の設置が1月）
  - ・のぼり旗の作成と設置（線越在庫1,000枚、1,000枚作成、1,600枚設置）
  - ・夜間監視パトロールの実施（2名、214回）
  - ・ステッカーの作成と貼付（線越在庫200枚、910枚作成、910枚貼付）
- ②引渡事業について  
6月に1,589台を引き渡した。
- ロ. 平成24年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの設置（12台）
  - ・のぼり旗の作成と設置（線越在庫1,000枚、1,000枚作成、1,400枚設置）
  - ・夜間監視パトロールの実施（2名、214回）
  - ・ステッカーの作成と貼付（線越在庫200枚、455枚作成、555枚貼付）
- ②引渡事業について  
6月に798台を引き渡した。
- ハ. 平成25年度事業
- ①防止事業について
- ・のぼり旗の作成と設置（線越在庫600枚、1,000枚作成、1,490枚設置）
  - ・夜間監視パトロールの実施（2名、214回）
  - ・ステッカーの作成と貼付（線越在庫100枚、500枚作成、520枚貼付）
- ②引渡事業について  
6月に1,056台を引き渡した。

## III. 事業の評価等

平成23年度、監視カメラの多くが事業終了月の設置となり、防止効果は薄かったと考えられる。  
平成24年度、両事業は概ね計画通り実施された。  
平成25年度、実績報告書によると、監視カメラ2台の購入を計画していたが予算がつかなかったため、新規に購入せず、既存の監視カメラを利用することに重点を置いて取り組んだとのことである。  
平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込は未達成であった。  
平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込は未達成であった。